

# 球磨川下りで観察できる野鳥マップ



## 球磨川

熊本県南部、人吉盆地を西に流れる一級河川。日本三急流のひとつでもあり、48の瀬があります。球磨川では尺鮎と呼ばれる30センチもの大きな鮎が育ちます。秋から冬にかけては、幻想的な川霧も見ることがあります。

## 球磨川下り

日本三急流のひとつ球磨川を先頭の巧みな舵さばきで下ります。江戸時代、人吉の商人林正盛翁によって開削され、木材の運搬や藩主の参勤交代にも利用されていました。のんびりと船に揺られ、自然豊かな景色をお楽しみください。

日本三急流の球磨川、その魅力は人吉市から球磨村まで、急流の川下りが楽しめます。川下りは明治43年に始まり、今では4つのコースを準備しております。

### くま川下りコース案内

- ①ショートコース (約25分:人吉発船場~相良町) 年中運行
- ②ミドルコース (約50分:人吉発船場~温泉町) 年中運行(12月~2月こたつ船)
- ③激流コース (約45分:一勝地~鎌瀬) 4~10月運行
- ④ロング賞切コース (約2時間~2時間30分:温泉町~鎌瀬) 4~10月運行

- 1 2 3 4 6 7 8 12 13 20

これらの野鳥はどこでも見ることができます。石原では、イソシギ、クサシギ、イカルチドリ、セキレイ類に注目。淵のあるところにはオシドリがいることも。空にも注目!トビ、ミサゴ、イワツバメなど。

- |         |           |            |
|---------|-----------|------------|
| 1 コサギ   | 9 ヨシガモ    | 17 イカルチドリ  |
| 2 ダイサギ  | 10 オカヨシガモ | 18 イソシギ    |
| 3 ゴイサギ  | 11 オシドリ   | 19 ミサゴ     |
| 4 アオサギ  | 12 コガモ    | 20 トビ      |
| 5 ヤマセミ  | 13 マガモ    | 21 カワガラス   |
| 6 カワセミ  | 14 オオバン   | 22 ケセキレイ   |
| 7 カルガモ  | 15 カイツブリ  | 23 ハクセキレイ  |
| 8 ヒドリガモ | 16 クサシギ   | 24 セグロセキレイ |



## 人吉発船場

球磨川下りは人吉城跡を目の前にしたこの発船場より出発します。夜間には対岸の城跡がライトアップされ、川面に佇む情緒ある姿が浮かび上がります。



### 熊太郎の瀬

熊太郎とは、相良公妾腹に生まれた子と伝えられ、跡目争いに敗れわずかな家臣とともに川舟で逃げようとしたがこの辺の河原で追手に討たれたといわれています。この瀬の上の山が熊太郎山と呼ばれています。



### 涼戸の瀬

相良の殿様が一休みした涼戸の岩。



オナガガモ (Pintail)  
尾長鴨 雄75cm/雌53cm



カワウ (Common Cormorant)  
河鷗 81cm



ヒヨドリ (Brown-eared Bulbul)  
鶉 28cm



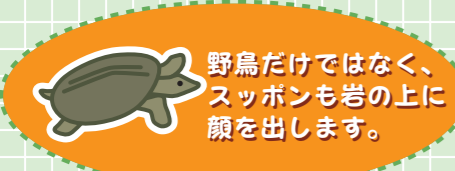
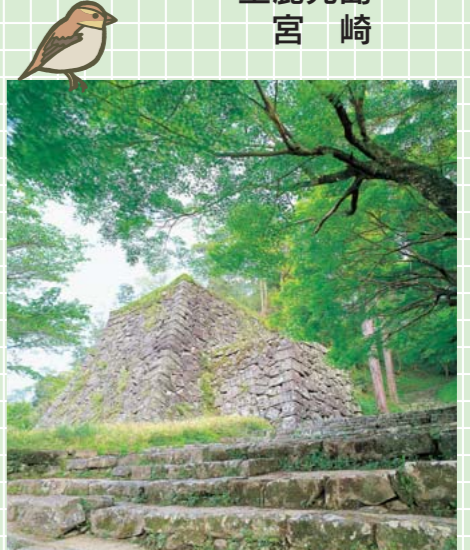
モズ (Bull-headed Shrike)  
百舌 20cm

### 筏口の瀬

昔は筏を組んで、ここから流していたそうです。

### 人吉城跡

人吉城は、相良氏の居城で、修築の折、三日月模様の石が見つかったため、別名「織月城」とも呼ばれています。「武者返し」と呼ばれる石垣は、日本式と西洋式が混在する貴重なもの。また桜の名所としても知られ、二の丸跡からは球磨川の流れと人吉市内が一望できる。自然の川をお堀がわりにした城は数少なく城下町のシンボルです。



野鳥だけではなく、スッポンも岩の上に顔を出します。